

平成30年第2回 日高市教育委員会会議録

開催の日時	平成30年2月22日（木曜日） 午後2時02分から4時15分まで
会議開催の場所	市役所503会議室
会議の公開又は非公開の別	公開。ただし人事案件については非公開。
非公開理由	個人に関する情報が含まれるため。
出席委員の氏名	中村一夫（教育長）・矢次健志・島村由起男・神山好子・井上三枝
欠席委員の氏名	なし
説明員の職氏名	教育部長 関口正明・教育部参事 島津芳久・教育総務課長 鈴木雅広・学校教育課長 稲村浩之・学校教育課副参事 松崎努・生涯学習課長 関根俊介
出席した事務局職員の職氏名	教育総務課主幹 菊地誠治
傍聴者数	1人
会議資料の名称	会議次第・教育長報告・議案第2号から議案第7号・配布資料一覧

議題及び決定事項等

- 議案第2号 平成29年度日高市一般会計補正予算（第6号）（教育委員会所管）
原案どおり可決
- 議案第3号 平成30年度日高市一般会計予算（教育委員会所管）
原案どおり可決
- 議案第4号 教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
原案どおり可決
- 議案第5号 日高市学校給食センター整備計画市民検討会議要綱
原案どおり可決
- 議案第6号 日高市立小・中学校の通学区域の特例に関する要綱を廃止する告示
原案どおり可決
- 議案第7号 平成30年度当初日高市立小・中学校長及び教頭の人事の内申について
原案どおり可決

会議の経過

- 1) 前回会議録の承認事項 出席委員異議なく承認
- 2) 教育長報告の要旨
 - 校長会議、教育委員会部課長会議における教育長指示・伝達内容について報告した。
 - その他、各部課長から、実施した事業等の結果と今後の予定を報告した。

3) 教育長報告についての質疑及び答弁の要旨

【教育長報告関連】

(委員) 平成 30 年度当初教職員人事の状況の中で、主幹教諭が 6 名から 5 名に変わるとのことであるが、配置基準は生徒数によるのか。

(教育部参事) 学級数である。小学校では、概ね 9 学級程度で配置しているが、来年度、武蔵台小学校で学級数が減となることに伴い、1 名減となる。ある程度大きい学校を優先で配置している。

(委員) 養護教諭 1 名については、新規で追加であるか、または補充か。

(教育部参事) 欠員補充となる。

(委員) 大規模な学校について、1 名だけでは、業務量が多いと感じるので、出来れば増やしてあげたいところである。

(教育部参事) 配置基準どおりにしているが、ぎりぎり基準に満たない学校などは対応が難しい面がある。

(委員) 資料 2 の小中一貫教育検討委員会規程について、所掌事務で小中一貫教育の実施に係る必要な事項に関することとあるが、公民館も含めて検討するのか。

(教育部長) 小中一貫教育とコミュニティ・スクールを併せた検討の中で、当然、公民館も拠点として実施していくこととなるので、含めて相談及び検討していく。

(委員) 小中一貫教育を土台として、コミュニティ・スクールにより移行しやすいようにしていくものと思われるが。

(教育部長) 小中一貫教育の考え方については、主に指導主事の先生方を中心に進めていくが、コミュニティ・スクールについては、学校応援団などをベースに地域の皆様にご参加いただき組み立てていきたいと考えている。

(委員 2) 市立小中学校長を代表する者は、小中の代表 1 名か。

(教育部参事) 小中でそれぞれ 1 名ずつの 2 名となる。

(委員 2) 教育課程と基本方針に関することについて、基本的な部分は踏襲するが、あまりコンプリートしてしまうと特色がなくなってしまうので、配慮していただくようお願いしたい。

(委員) マタニティ・ハラスメントの防止等に関する要綱について、職員の責務の中で、教頭についてのみ「自身の言動に注意を払い」とあるが、教頭のみではなく、全員に当てはまるのではないか。なぜ、教頭のみ記述したものであるのか。

(学校教育課長) 月 1 回、各学校で倫理確立委員会を実施しているが、教頭がリーダーとなっている状況を含めたものである。

(教育部参事) 教頭は管理職であり、指導的な立場にある中で、各条項で校長、教頭を含めた職員の責務を定めているが、職員については、別途、教育長が定める内容に記述してある。

(委員 2) 日高市では、これらに関連して大きな問題が過去にあったのか。

(学校教育課長) 特に大きな問題があったわけではない。

(教育部長) 何気ない一言が、相手を傷つけることがあるので、管理職から気を付

けていきたい。教頭の「自身の言動に注意を払い」とは、その後の職員への指導等に対して、関連するように構成したものである。県の準則に沿って、作成したものである。

(委員) 苦情相談を受ける側について、学校内の相談員を通じて事務局の指導主事となっているが、学校内の相談員だけでは不足なのか。

(学校教育課長) 学校内で収まらなかった場合、教育委員会事務局の指導主事が対応することとなる。教育委員会事務局の学校教育課及び教育センターの職員は指導主事も兼ねているため、教育委員会への相談は必然的に指導主事となる。

(委員2) 学校の相談員について、人数は定めているのか。相談員について、相談を希望する性を配慮するように定めているため、複数必要と思われるがどうか。

(教育部参事) セクシャル・ハラスメントの委員会がすでにあるため、女性も含めたメンバー構成などは同一となり、複数での対応となる。

(委員3) 妊娠すると、普通の体や精神状態ではなくなるため、少しのことでも傷ついたりしてしまう。優しい言葉が欲しいところで、当たり前だというようなニュアンスの言葉が来ると、マタニティブルーという言葉もあるので、周りの配慮は当然必要であるが、本人の覚悟も必要と思われる。家族と同様に接していれば、大きな問題は生じないと思われる。

(委員) 日高市いじめの防止等のための基本的な方針の中で、ネットトラブル等の対策の取り組みについて、月に1度は「ノーテレビ・ゲーム・スマホデー」とあるが、回数が少ないと思われるので、週に1度などにしたほうが良いのでは。

(教育部長) 高萩北地区でBJプロジェクトとして、便利(B)なものを上手(J)に使うという取り組みを毎月25日に、家庭で話し合おうということで実施しているが、家庭内で話し合っただけでなく、子どもからも学ぶ機会として地域で取り組んでいる。この運動をもとに、少なくとも、月に1度は家庭内で話し合いの機会を設けられるように考えたものである。

(委員) 高萩北公民館の卒業講話の講師は。

(生涯学習課長) 今年度は社会教育委員の方をお願いしている。昨年度は、初年度ということで市長が実施した。

(委員) 高麗川公民館の減災セミナーとは、どのような内容か。

(生涯学習課長) 東日本大震災をきっかけに、過去の災害からの教訓を生かし、災害を減らす目的の講演をするものである。

【教育長報告：資料1関連】

(委員) 指示事項のうち、事件事故への対応について、交通事故、交通違反が多発しているとあるが、日高市における話であるのか。

(教育長) 交通事故について、日高市で3件程度続いてしまったので、大きな事故ではなかったが、指示事項で注意を促したものである。

(委員) 教育委員会会議の報告の中で、校長が良く見て回っている学校はきれいであり、きちんとしているという内容について、校長会議で改めて指示してあるか。
(教育長) 改めて、強調して指示をしたところである。

(委員) まちづくりコーディネーター養成講座において、講演のポイントは。
(教育長) 小学校区でのかたまりが、地域づくりには重要ということであった。講師は、過疎地などについても取り組まれている方であり、小学校が合併せざるを得ないところでは、新たな拠点づくりが必要とのことであった。小学校というのは、地域の中核として捉えているようであった。

(委員) コミュニティ・スクールの概念に生かされるような話があったか。
(教育長) 地域が学校、子どもを育てていくという考え方があった。

(委員) 西部教育事務所管内教育長会議の中で、長期研修とはどういう意味合いか。
(教育部参事) 大きく分けて、2種類あるうちの一つは、1年間職場を離れ、大学や県の教育センターなどで、自分でテーマを決め研修を受けて実践力を高めるものと二つ目は、2年間ですが、埼玉大学など教育系の大学院に内地留学で勉強してくるという制度がある。市では2名を1年間のコースに派遣する。すでに大学院については、ここで2年目を迎える者が1名いる。派遣中は代員が充てられる。

(委員) 大学院は、2年間で論文を書いて修士となるのか。
(教育部参事) 修士となる。学んできたものを学校現場に還元している。また、研修後に受講者が学校現場において中核となっている状況である。

(委員) 狭山市の教職員の覚せい剤事件について、学校の中で、管理職が気づくのは非常に難しいケースに思える。学校の先生では、そこまで把握することは出来ないであろうと思われる。
(教育長) 完全な把握は、困難な部分はある。声かけなどにより風通しの良い職場づくりを心掛けていきたい。

4) 議案についての質疑及び答弁の要旨

議案第2号について 質疑なし

議案第3号について

(委員) 公民館の事業予算について、各公民館で事業を設定していたものを、一つの事業について、6公民館全体で計上してあるが、どのような考えによるものか。
(生涯学習課長) 従来は、各公民館で各事業の予算を計上していたが、例えば、実施の段階で、事業を強化しようとした場合などに、予算が公民館ごとに固定されていたため、公民館を超えての予算の流動性がなかった。そこで、6公民館全体の予算とすることにより、ある公民館で事業を強化したい場合、他の公民館予算を融通するなどにより対応することを可能としたものである。

(委員) 北平沢運動場の整備内容は。

(教育部長) 園路の整備、トイレの整備が主な内容となる。

議案第4号について 質疑なし

議案第5号について

(委員) 委員の構成で、知識経験を有する者について、どのような方を想定しているのか。

(教育総務課長) 給食センターということで、衛生・栄養関係の知識を有する方を想定している。

(委員) 建設も含めた整備計画であるので、衛生面だけでなく、開発や建設関係の知識を有する方も必要ではないか。

(教育部長) 整備計画の素案については、市役所内の開発などを含めた関連組織で検討したところであり、この検討会議では、素案を基に検討いただくとともに、市民の方からの目線を取り入れるため、市民公募による委員も予定しているところである。

(委員) デベロッパーとまでは言わないが、ある程度、民間感覚を持った方が1名くらいいたほうが良いと思われるが。

(教育部長) ご意見を参考に検討していきたい。

議案第6号について 質疑なし

議案第7号について 非公開のため記載せず

5) その他

(1) 次回定例会の日程等について

- 3月定例会：3月20日（火曜日）午後1時20分から 委員了承
- 4月定例会：4月27日（金曜日）午後1時40分から 委員了承

(2) その他連絡事項

- 平成29年度中学校卒業式
3月15日（木曜日）午前【各中学校】
- 平成29年度小学校卒業式
3月22日（木曜日）午前【各小学校】
- 新採用・転入教職員着任式・歓迎会
4月2日（月曜日）午後2時から【生涯学習センター】
- 平成30年度小中学校入学式
4月9日（月曜日）午前【各小・中学校】
- 平成30年度入間地区教育委員会連合会総会
4月23日（月曜日）午後【坂戸市】